

# 夢きよく 道はるか



## 令和4年度 はじまり

4月6日(水)は入学式でした。新入生が大変立派な態度で東中の1年生となりました。争いや感染症など、気持ちがめいるようなニュースを耳にすることが多い現在ですが、何かともうれしい気持ちになりました。生徒に元気をもらったような気がしました。そして、驚いたのはその前日のこと、入学式の準備に2年生、3年生の代表の生徒が来てくれましたが、修了式から10日ほどしかたっていないのに、急に大人になったように見えました。4月は不思議な季節です。新入生を迎えるためにテキパキと仕事に取り組む様子は、とても先輩らしい姿でした。

令和4年度がスタートしました。コロナ禍であることには変わりはありませんので、感染症対策を欠かさず行わなければなりません。“本来の東中を知っているのは”という言葉も耳にすることがない、コロナ禍3年目に突入です。でも、むやみに不安がることはありません。これまで、臨時休業も、分散登校も、みんなで協力してのりこえてきました。「想う」こと、「創る」ことを大切にして、見えないものが見えるように、不可能だと思われたことも可能にして、ここまで歩んできました。東中の伝統である“目の前のことに、みんなで精一杯とりくむこと”も、見事に引き継いでくれています。

コロナ禍3年目を迎え、強く感じたことがあります。タブレットも映像もコロナ禍をのりこえる素晴らしいアイテムになりました。でも、それを大切なもの、有効なものにできたのも、人同士のつながりがあったからです。昨年度末、実施した『3年生に贈る会』は大変素晴らしいものでした。でも、よりそうできたのは、年間を通してブロック活動を行い、卒業生も、在校生の「想い」を理解していたからです。

コロナは人と人とのつながりを分断します。でも、だからこそ、ただつながるのを待つのではなく、自分の意志で「結ぶ」ことが大切です。物事を結びつけると新しい考えが、人と人が結ばれると、新しい希望が生まれます。“コロナに負けない”というのは、そういうことなのだと思います。

### 新入生代表 誓いの言葉

1年5組 古屋 陽向

今日からは中学生となり、新しい友達と出会い、今までとは違った多くの出来事が待ち受けていることと思います。ここにいる今までの仲間、新しく出会った仲間とともに支え合い、協力しあいながら、ひとつひとつ乗り越えていきたいと思えます。しかし、一生懸命努力しても上手くいかず、立ち止まってしまうこともあるかもしれません。そんな時には、先生方、先輩の皆さん、僕たちに力を貸してください。

依然として、新型コロナウイルスは終息していませんが、今できることを前向きに考え、3年後胸を張って卒業できるよう、新入生、力を合わせて日々努力し続けることを誓います。

### 生徒代表 決意表明

2年1組 伊藤 真愛

3年3組 佐久間小夏

私が1年生で学んだことは、「全員で取り組むことの大切さ」です。昨年度、卒業していった3年生、先生方が諦めなかったことは「全員で創り上げること」でした。そのおかげで、大きな行事も成功させることができましたと私は思います。

そして、私がこれからも頑張りたいことは、「自分から行動すること」です。「全員で取り組み、そこから得られたことや学んだことは、日常生活につなげられるようにする」ということを大切に、私も積極的な行動を心がけていきたいと思えます。

5月には、3年生にとって大きなイベントである修学旅行が予定されています。東中が大切にしている「行事は日常の延長上にある」ということを意識し、ひとまわり成長して、クラス、学年の団結力を身につけたいと思えます。

今後もどのような状況になるかわからず不安な面もたくさんあります。そんな時こそ、猪股先生が示してくださった、気付き、考え、行動し、そして感謝する「4K」を道しるべに、仲間と築き上げた「力」を「結ぶ」1年にしたいです。

# 令和4年度東中学校教職員

1年間頑張ります。よろしくお祈りします。

校長	鈴木 仁<社会>	教頭	石田 宏<技術>	教頭	大森 豊<英語>
主幹教諭	窪田 眞敏<美術>	生徒指導主事	古屋 亘<英語>	初任者研修指導員	廣瀬 敏夫<社会>
養護教諭	内藤 睦美	事務主査	山本美香里	図書館司	岡 尚恵
給食配膳員	小沼 一江	学校技能員	志田 正臣	ALT	タイラ・メイヤー
スクールカウンセラー	喜多川康子				
主任	佐野 一記<保体>	主任	青嶋 尉浩<数学>	主任	猪股 利紀<保体>
副主任	小林 孝<技術>	副主任	赤岡 玲子<家庭>	副主任	望月 秀太<数学>
1組担任	神尾 岳士<数学>	副主任	近藤 達夫<理科>	副主任	有賀 雄三<理科>
2組担任	五味奈央子<音楽>	1組担任	平賀 佳也<理科>	1組担任	太田 房嗣<英語>
3組担任	長田 竣輔<社会>	2組担任	小澤 京介<保体>	2組担任	小池 優希<英語>
4組担任	保坂 翔<数学>	3組担任	小林 亮斗<社会>	3組担任	赤石 蘭<国語>
5組担任	小林 円<社会>	4組担任	中国 拳都<社会>	4組担任	川窪 太貴<理科>
6組担任	小松 理子<保体>	5組担任	十倉 直暉<英語>	5組担任	萱沼 宏彰<社会>
7B1担任	石原 廣美<英語>	6組担任	清水 優子<国語>	6組担任	西川 学<数学>
7B1副担任	上田美香子<英語>	7A副担任	秋山知洋<保体> 県体連理事長	7A担任	市川 秀子<保体>
学年教務	大舘 由行<国語>	学年教務	丸山 英幸<数学>	7B3担任	松本とし子<国語>
学年教務	村上由紀乃<数学>	学年教務	宮田 洋美<音楽>	7B3副担任	山城 有貴<国語>
特支支援員	秋山 直	S.S.S.	八重森美穂子	学年教務	畠山 真弓<美術>
				学習指導員	鈴木もとみ

別れと出逢いの春を経て、令和4年度の東中学校職員が集まりました。我々職員が精一杯取り組むことはもちろんですが、保護者の皆さんや、地域の皆さん、東中に関わる全ての方のご協力があって、教育活動を進めることができると日頃から感じています。東中学校教育活動の原動力、それは人のつながり、互いを想い、心を寄せ合う結びつきです。「子供たちのために」という共通の「想い」は、何にも勝る宝物です。来年度より甲府市の全ての学校に学校運営協議会が設置されますが、その準備も含め、地域とともにある学校を目指して、今年度も歩んでいきたいと思ひます。

今年度より、男女混合名簿に切り替えました。また、5月16日(月)より、修学旅行に行く予定で取組を進めています。4月18日(月)に説明会を実施し、3年生の保護者の皆さんに本校体育館に集まっただき、取組の様子を聞いていただきました。本校の教育活動をご理解していただいていることを、大変うれしく感じることができました。

感染症がまだ心配な状況もあります。これからも様々なかたちでご協力を願うことがあります。「子供たちのために」、よろしくお祈りします。

## 2年生の決意

2年1組 坂野 伶

昨年度の3学期にも大きな行事がありましたが、特に僕の心に残っているのは三贈会です。分散登校などがあり、開催が難しいと思ったのですが、2年生や先生方が開催を延期してくださり、想いを伝えることができました。発表にも感謝の気持ちが込められていて、心温まる会になりました。また、学年生徒総会を行い、2年生になるためのルールを学年全体で話し合えたことも、よい機会となりました。今年度、僕たちが2年生となり、中堅学年として3年生を支えられるよう、様々なことにチャレンジしていきたいです。

## 3年生の決意

3年5組 大木 愛加

延期になっていた林間学校、後輩ができ、「想い」を大切にしたい東輝祭、初めて主体となった生徒会選挙、3年生に感謝を伝え、伝統を受け継いだ三贈会、昨年度、ひとつひとつの行事でたくさんのことを学び、頑張ってきた私たち赤学年は、いよいよ最高学年になりました。私たちは後輩の手本となり、東中の顔となります。だから現状の課題をしっかりと克服し、継承した東中の伝統を実行できるように、赤学年全員が意識して行動していきたいです。

## 生徒会長 歓迎の言葉

3年2組 小野 翼

この数年間、コロナという壁が何度も立ちはだかりました。そんな時こそ仲間の想いを「想像」し、何とかできる方法を「創造」し、みんなで新たなカタチを「総創」してきました。そうした努力は私たちの誇りです。今年度も皆さんと、東中の歴史に新たな足跡を残していきたいと思ひます。みんなでつくっていきましょう。新しい環境で不安なことや心配なことがあると思ひます。そんな時は、私たち2,3年生を頼ってください。1年間、よろしくお祈りします。